

～新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策～

## 竜王キッズクラブ開講にあたっての注意事項

### ●参加者にお願ひすること

- 当日、自宅にて必ず体温測定を行い、体調管理をお願ひします。
  - ・体調のよくない時（例：発熱・咳・味覚異常の症状等）は、欠席してください。
  - ・出席確認時に確認しますので、お子さんのみで出席される時は講師・職員に伝えられるようにメモを渡す等の工夫をお願ひします。
  
- 出席確認時に体温確認等を行いますので、受付に時間を要することがあります。時間に余裕をもってご集合ください。
  
- クラブ活動時は、必ずマスクの着用をお願ひします。
  - ・マスク着用による熱中症等が心配されますので、熱中症対策（水筒持参等）を行ってください。
  
- 来館時には必ず手洗いのうえ、館内設置の消毒液でしっかりと手指の消毒をお願ひします。
  
- 屋内でのクラブ活動は、人と人との間隔をあけてください。（できる限り2m以上）
  - ・机での作業は、1人1脚をお願ひします。
  
- クラブ活動途中で気分が悪くなった時は、近くの講師・職員にすぐに連絡をお願ひします。
  
- 鼻水や唾液等のついたゴミは、必ず密閉した袋に入れて持ち帰りをお願ひします。
  
- クラブ参加後、新型コロナウイルス感染症を発症した場合や自分または家族にその疑いのある者が出た時は、速やかに公民館へ報告をお願ひします。

### ●公民館として取り組むこと

- (濃厚接触者を把握するため)出席確認および家族参加の活動の際には参加者名簿を作成します。
  
- クラブ活動開始前および終了後に、机・椅子・ドアノブ等の消毒を行います。
  
- 参加者全員の体温確認を行います。
  
- 定期的に換気を行い、室内の空気の入替えを行います。(冷暖房使用時等も換気を行います。)

## ●各クラブで対応すること

### 【クッキングクラブ】 ※現時点では開講未定（開講することとなった場合の対応です）

- 調理中は、必ずマスク・エプロン・三角巾・手袋を着用してください。
  - ・手袋は公民館で準備しますので、マスク・エプロン・三角巾は必ずお持ちください。
- 調理器具等は、使用前に必ず洗ってから使用します。
- 生もの以外は、その場での飲食を禁止し、原則お持ち帰りをお願いします。
  - ・直接家に帰らない場合は、衛生管理上お持ち帰りをお断りすることがあります。
- 指導の際、講師は必ずマスクを着用します。

### 【サイエンスクラブ】

- 屋外活動（町内や近隣市町）は、原則保護者で送迎をお願いします。
  - ・送迎が困難な時のみ、三密を避けた状態で公用車での送迎を行います。
- 公用バスを利用する時は、2座席に1人が座るようにお願いします。
  - ・参加人数が多い場合は、家族は同席をお願いする場合があります。
- 県外活動は、今後の状況をみて判断します。
  - ・活動計画には県外も含まれていますが、やむを得ず計画を変更する場合があります。
- 原則、クラブ生のみでの参加をお願いします。
  - ・ただし、低学年（1～3年生）のお子さんは、保護者同伴をお願いします。
- 当面の間は、クラブに加入していない兄弟等は参加をご遠慮ください。
  - ・子どもを見る家族がいない（保護者が同伴することで子どもだけで留守番をすることになる等）は、公民館までご相談ください。
- 指導の際、講師は必ずマスクを着用します。
- 指導の際、ソーシャルディスタンスの確保に努めます。

### 【書道クラブ】

- 原則、備品（筆等）の貸し借りを禁止としますので、忘れ物がないように確認をお願いします。
- 指導の際、講師は必ずマスクを着用します。
- 指導の際、密接・対面にならないように席を配置します。

### 【チャレンジクラブ】

- 屋外活動（町内や近隣市町）は、原則保護者の方で送迎をお願いします。
  - ・送迎が困難な時のみ、三密を避けた状態で公用車での送迎を行います。
- 公用バスを利用する場合は、2座席に1人ずつ座るようお願いいたします。
- 活動計画は、今後の状況をみて変更させていただく場合があります。
  - ・2泊3日の防災キャンプの期間変更やスキー教室等
- 指導の際、講師は必ずマスクを着用します。
- 指導の際、ソーシャルディスタンスの確保に努めます。

### 【竜王ユースプラス】

- 演奏中は、マスクの着用ができないため、人と人の距離をあけて練習を行います。
- 対面での練習は行いません。（講師以外は、一方向を向いて練習を行います。）
- 全体練習は、基本的に三密を避け、距離を保つため、ホールにて練習を行います。
- 普段のクラブは、パートごとまたは初心者・中級者・上級者等のレベルに分けて（部屋別の少人数制）、三密を避ける形で指導を行います。
- 指導の際、講師は必ずマスクを着用します。

・ただし、実際に楽器の演奏（吹鳴<sup>すいめい</sup>）を伴う指導を行う場合はマスクを外します。